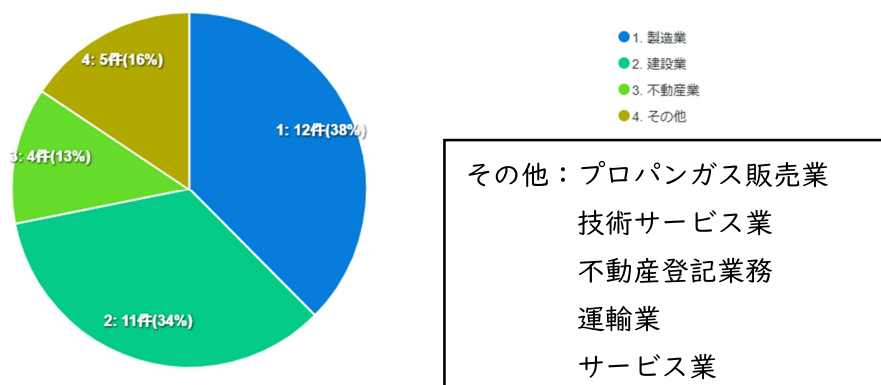


第三次羽村市産業振興計画策定のための事業者アンケート結果

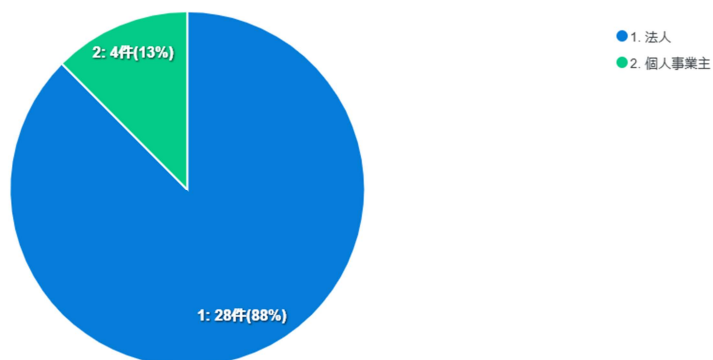
(工業系)

質問構成第Ⅰ部 貴社の概況についてお伺いします。

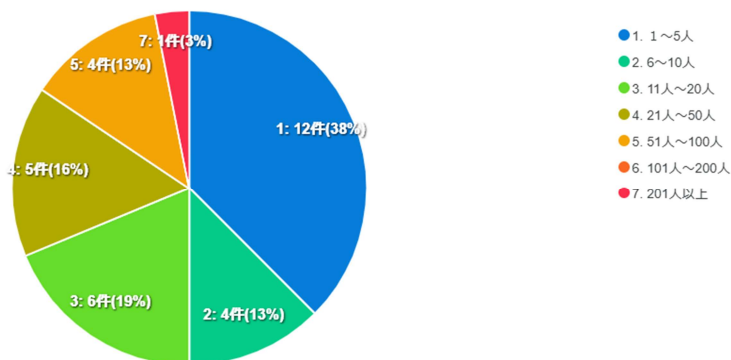
1) 貴社の主たる事業を教えてください。(売上の最も大きいもの1つ)



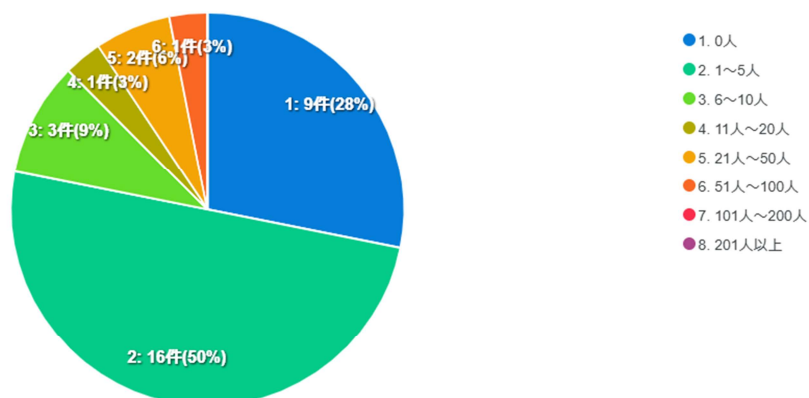
2) 貴社の企業形態を教えてください。



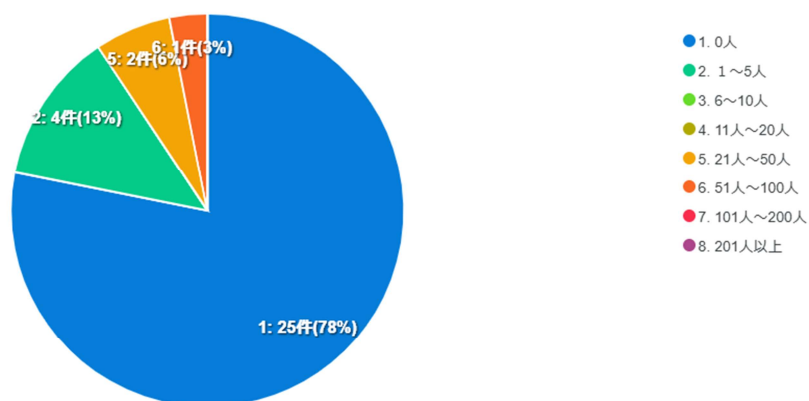
3) 従業員の人数を教えてください(経営者、パート・アルバイト含む)。



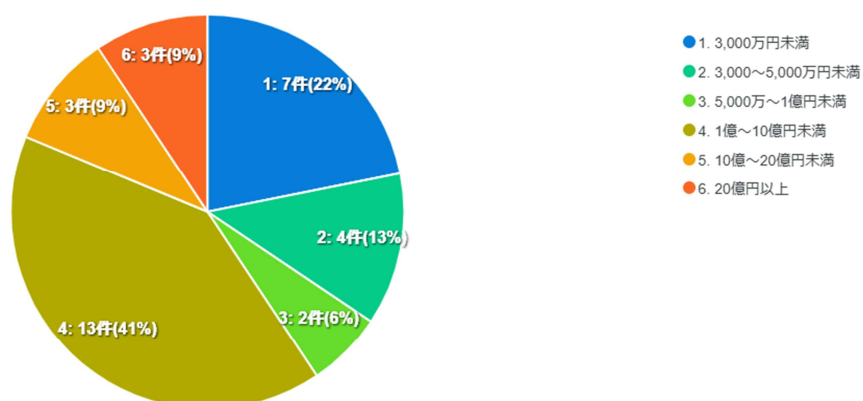
4) 従業員のうち、パート・アルバイトの人数を教えてください。



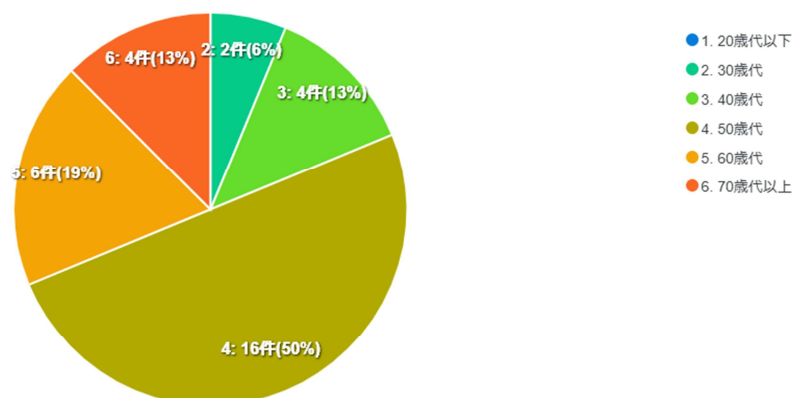
5) 従業員のうち、外国人の人数を教えてください（経営者、パート・アルバイト含む）。



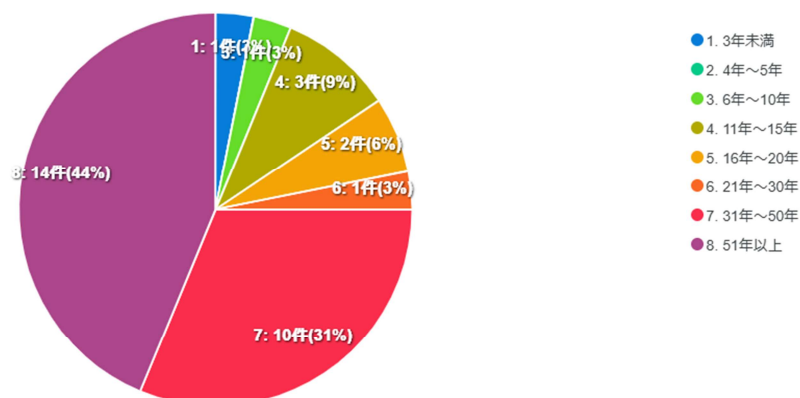
6) 年間売上高（直近）を教えてください。



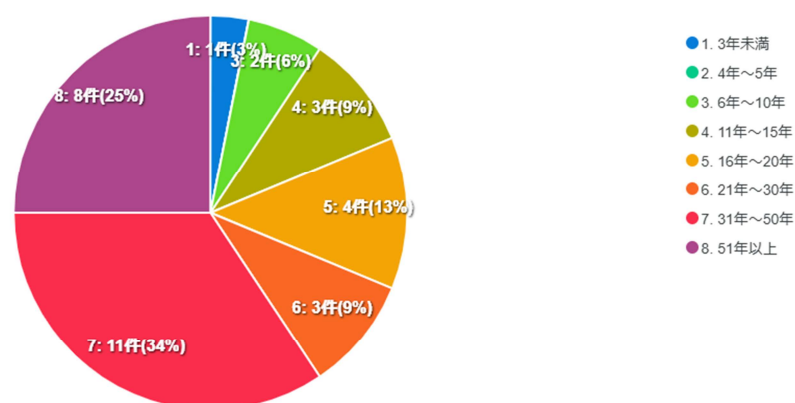
7) 経営者の年齢を教えてください。



8) 貴社の創業年数を教えてください。

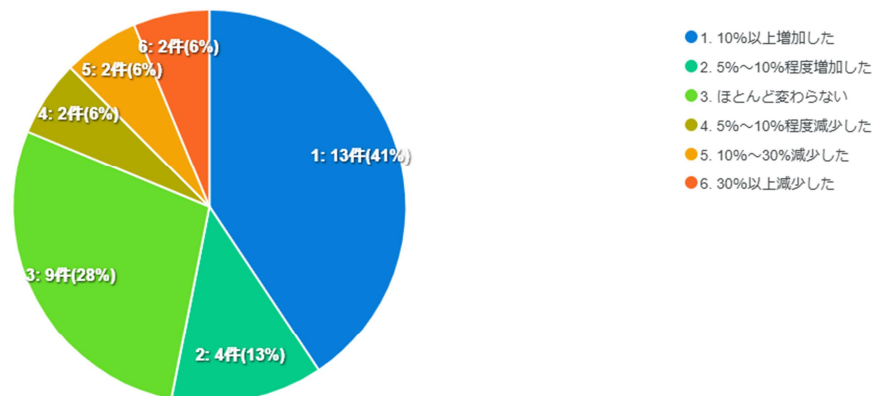


9) 羽村市での営業年数を教えてください。

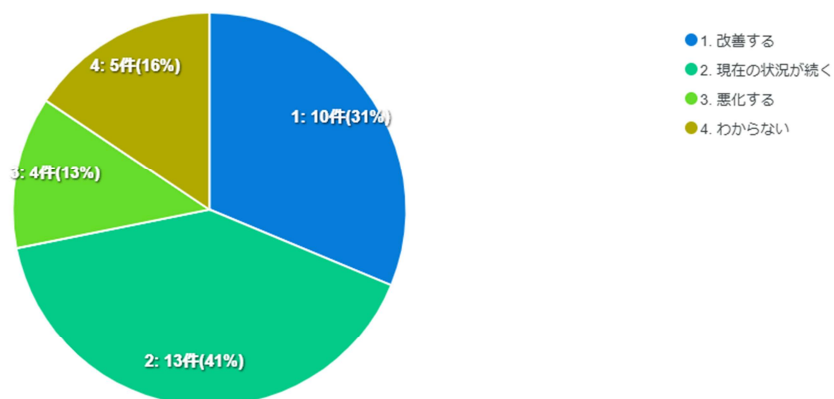


質問構成第2部 経営の現況と課題についてお伺いします。

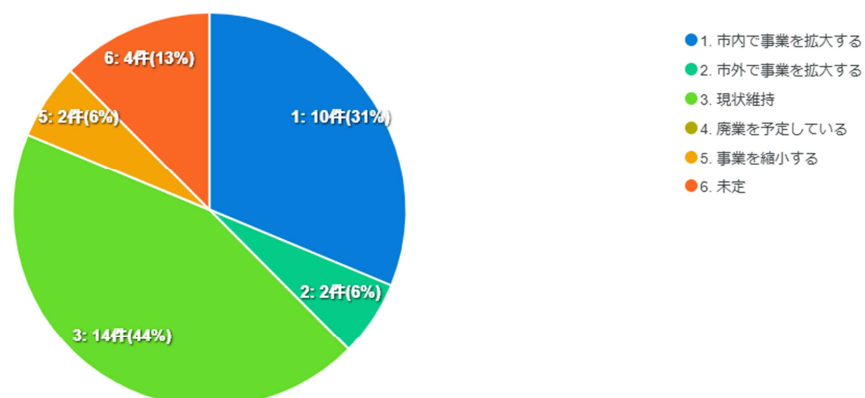
10) 5年前と直近の売上比較について教えてください。



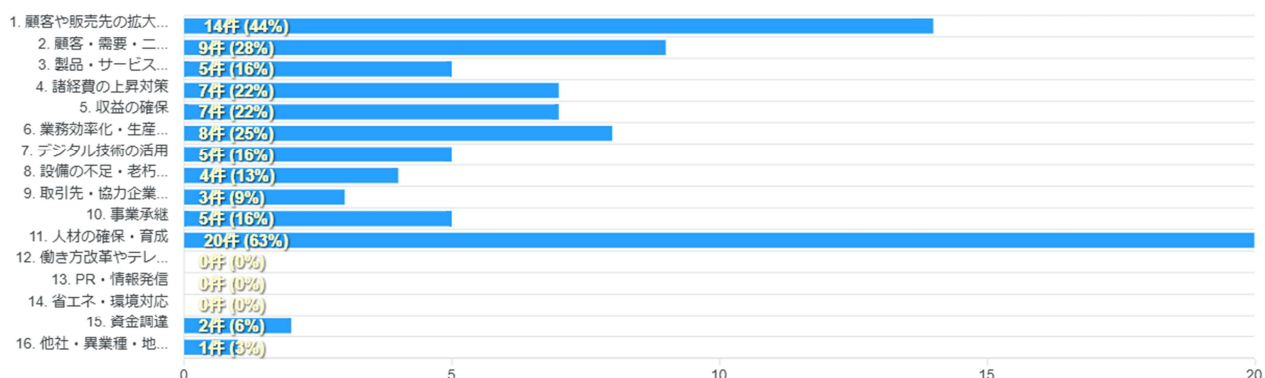
11) 今後の業績予想について教えてください。



12) 今後の事業展開について教えてください。

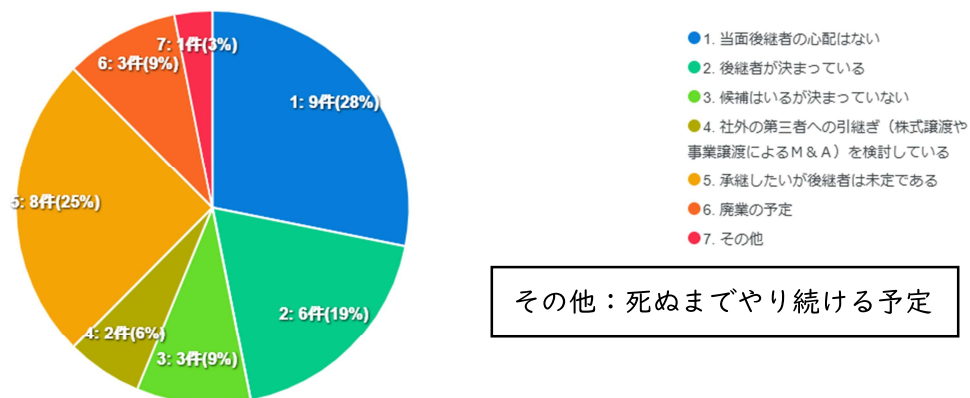


Ⅰ 3) 現在の経営上の課題について教えてください。該当するもの3つに○を付けてください。

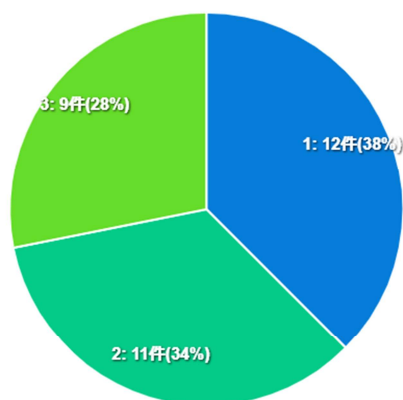


1. 顧客や販売先の拡大・開拓 2. 顧客・需要・ニーズへの対応
 3. 製品・サービスの開発 4. 諸経費の上昇対策 5. 収益の確保
 6. 業務効率化・生産性向上 7. デジタル技術の活用 8. 設備の不足・老朽化対策
 9. 取引先・協力企業の変化 10. 事業承継 11. 人材の確保・育成
 12. 働き方改革やテレワークの導入 13. PR・情報発信 14. 省エネ・環境対応
 15. 資金調達 16. 他社・異業種・地域との連携

Ⅰ 4) 後継者について教えてください。

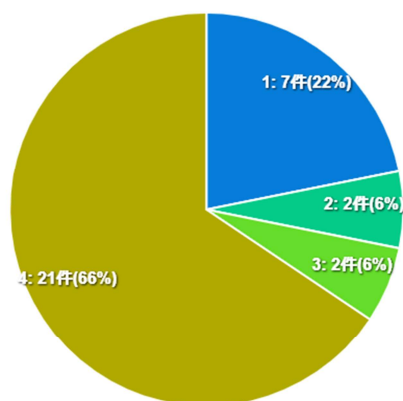


Ⅰ 5) 後継者について教えてください。



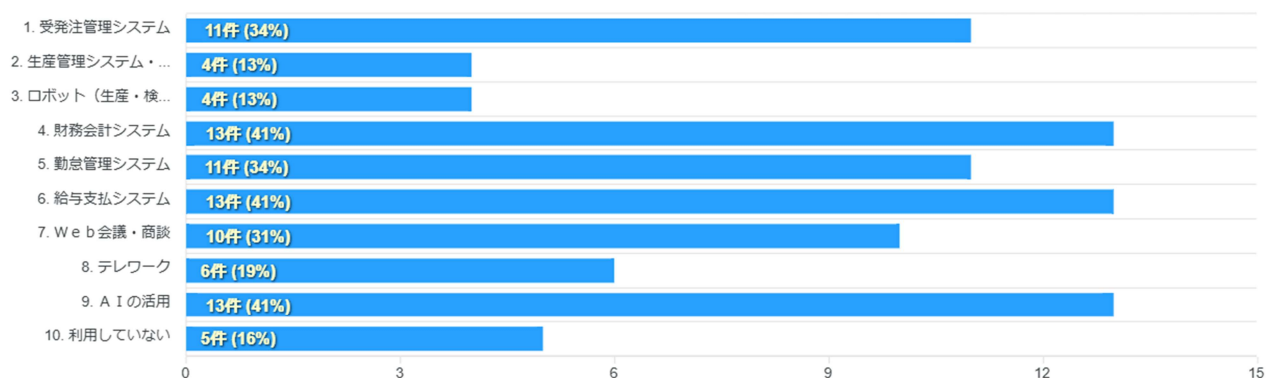
- 1. 必要な人材を確保できている
- 2. 人数は確保できているが求めている能力を持つ人材が不足している
- 3. 能力を問わず人数の確保ができていない

Ⅰ 6) 外国人の雇用について教えてください。



- 1. 現在、雇用している
- 2. 現在は雇用していないが、雇用したことがある
- 3. 今後雇用を予定している、または雇用を検討している
- 4. 今後も雇用する予定はない

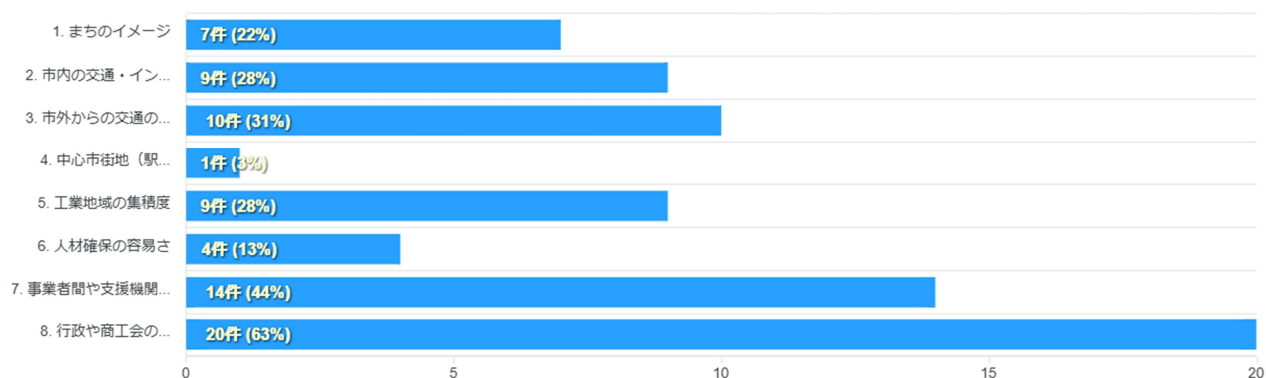
17) デジタル技術の活用状況について教えてください。該当するもの全てに○を付けてください。



1. 受発注管理システム
2. 生産管理システム・工場ネットワーク（設備稼働状況の可視化等）
3. ロボット（「生産・検査等」）
4. 財務会計システム
5. 勤怠管理システム
6. 給与支払システム
7. Web会議・商談
8. テレワーク
9. AIの活用
10. 利用していない

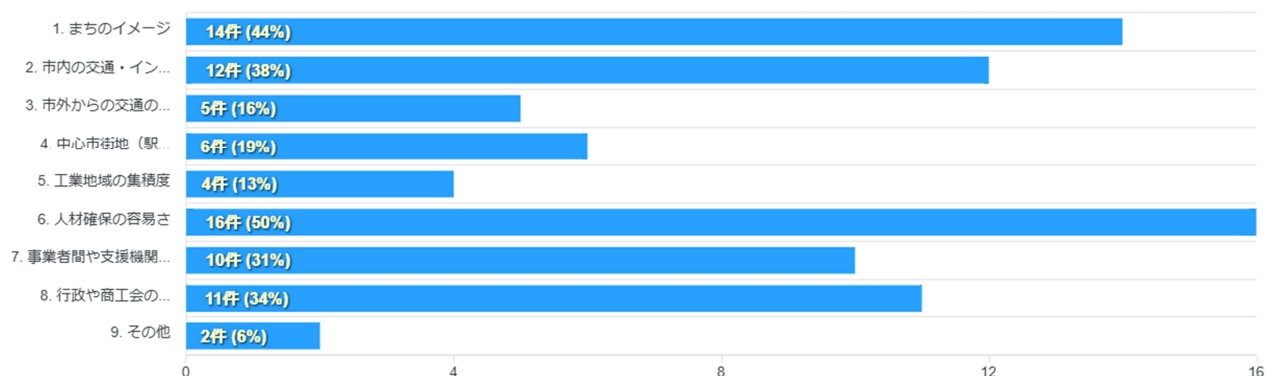
質問構成第3部 羽村市での操業環境や期待することについてお伺いします。

18) 羽村市で事業・経営を行うにあたり、良い点・メリットと感ずることについて、教えてください。該当するもの3つに○を付けてください。



1. まちのイメージ 2. 市内の交通・インフラの利便性 3. 市外からの交通の利便性
4. 中心市街地（駅周辺地域）の集積度 5. 工業地域の集積度 6. 人材確保の容易さ
7. 事業者間や支援機関との連携のしやすさ 8. 行政や商工会の支援の充実度

19) 羽村市で事業・経営を行うにあたり、課題・ニーズと感ずることについて、教えてください。該当するもの3つに○を付けてください。



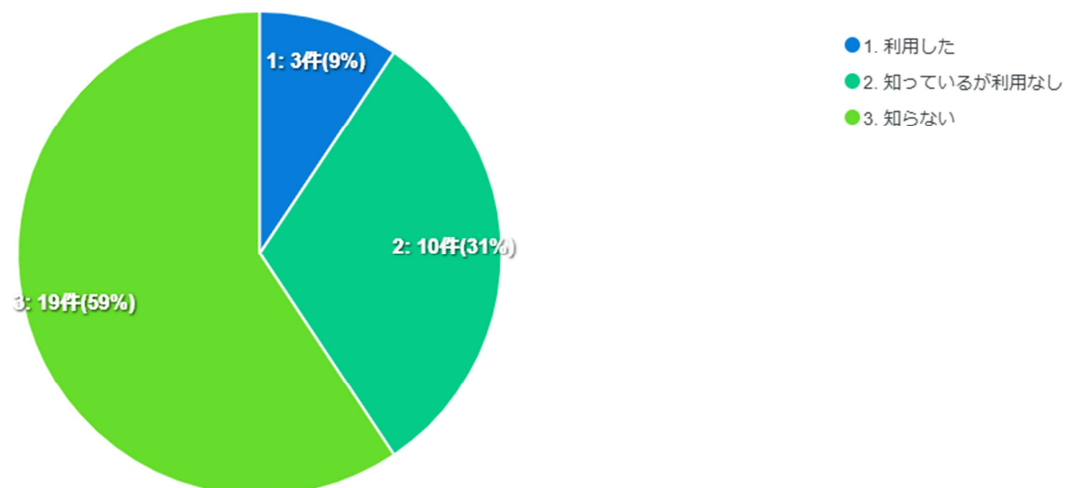
1. まちのイメージ 2. 市内の交通・インフラの利便性 3. 市外からの交通の利便性
4. 中心市街地（駅周辺地域）の集積度 5. 工業地域の集積度 6. 人材確保の容易さ
7. 事業者間や支援機関との連携のしやすさ 8. 行政や商工会の支援の充実度
9. その他（特になし。工業団地、不動産が住宅地になってしまい、新設、増設する余地がない。）

20) 羽村市の事業者支援について、利用状況を及び重要度を教えてください。

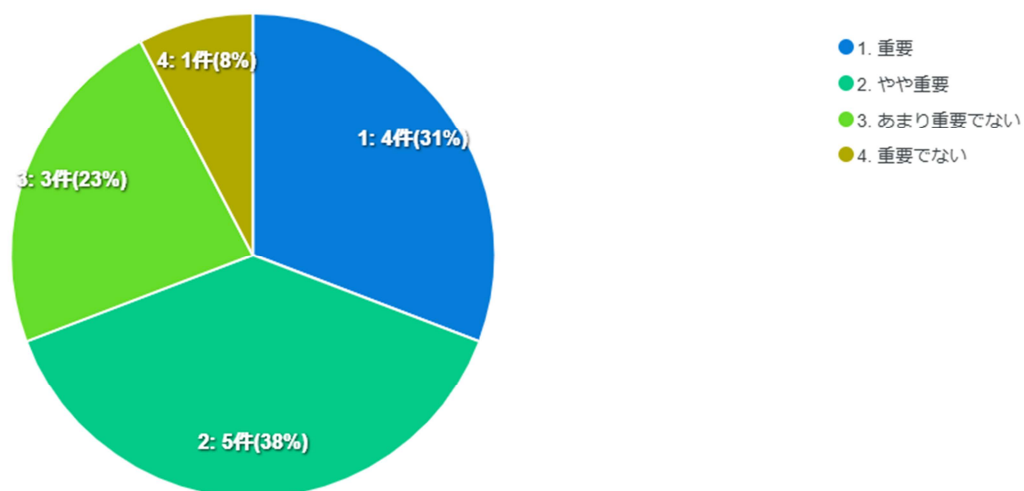
※【重要度】は、利用状況で①、②を回答した方のみお答えください。

Ⅰ. 企業誘致奨励金制度

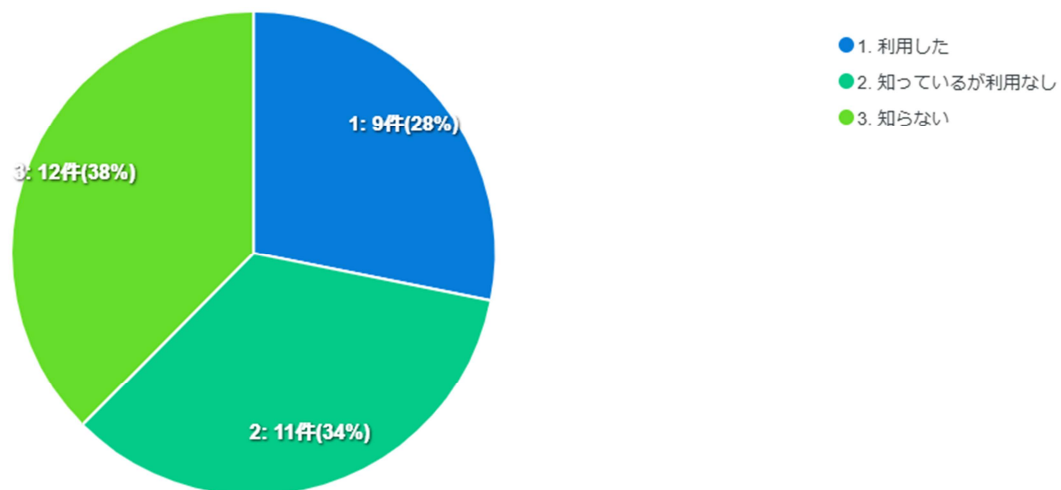
(利用状況)



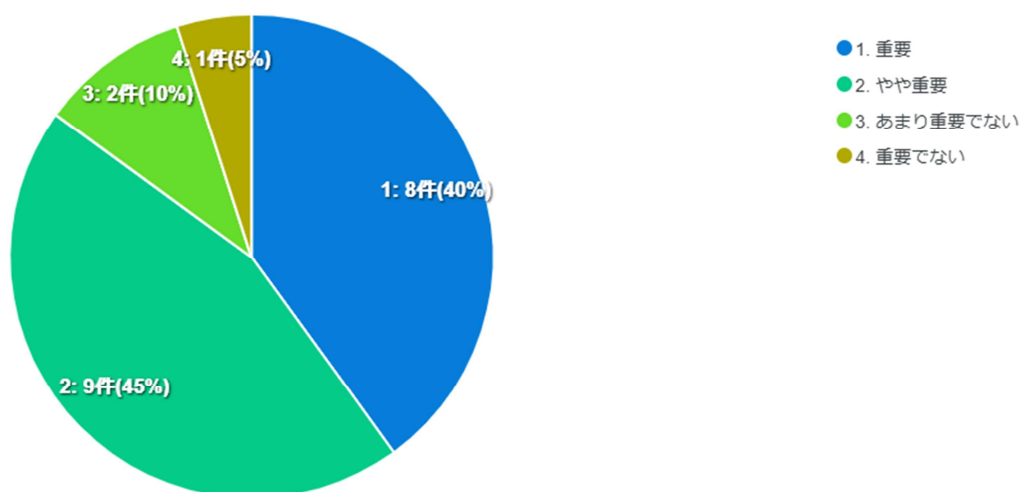
(重要度)



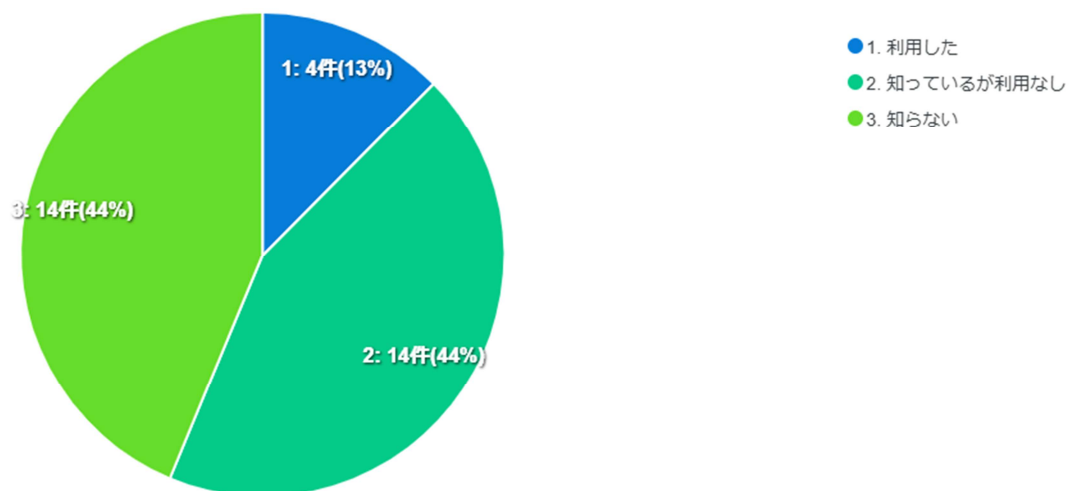
2. 人材育成及び人材確保支援事業助成金
(利用状況)



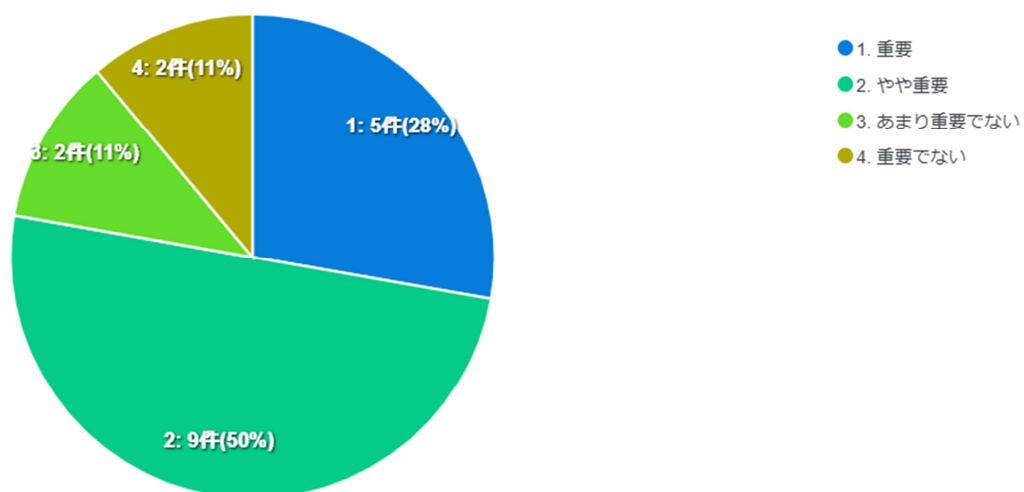
(重要度)



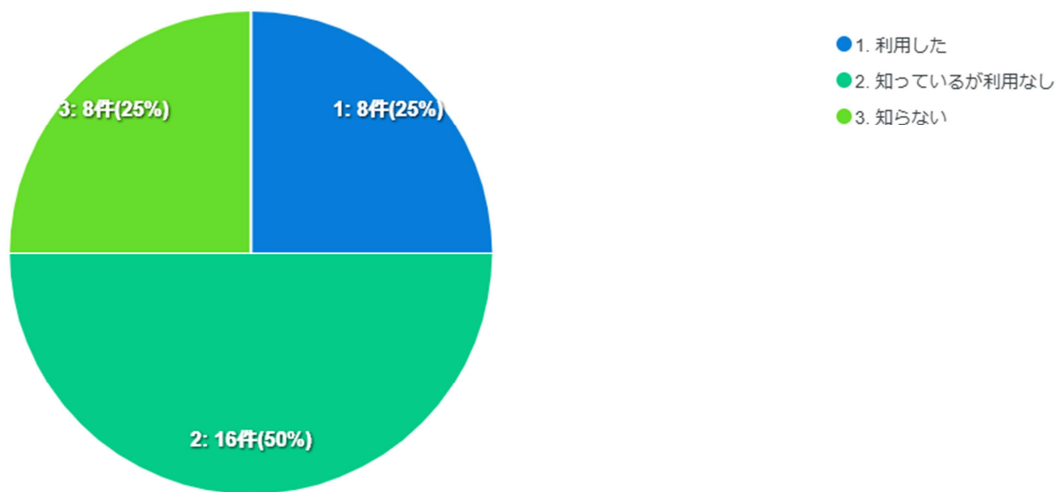
3. 中小企業経営基盤強化助成金（働く環境整備・DX推進・環境配慮加算）
（利用状況）



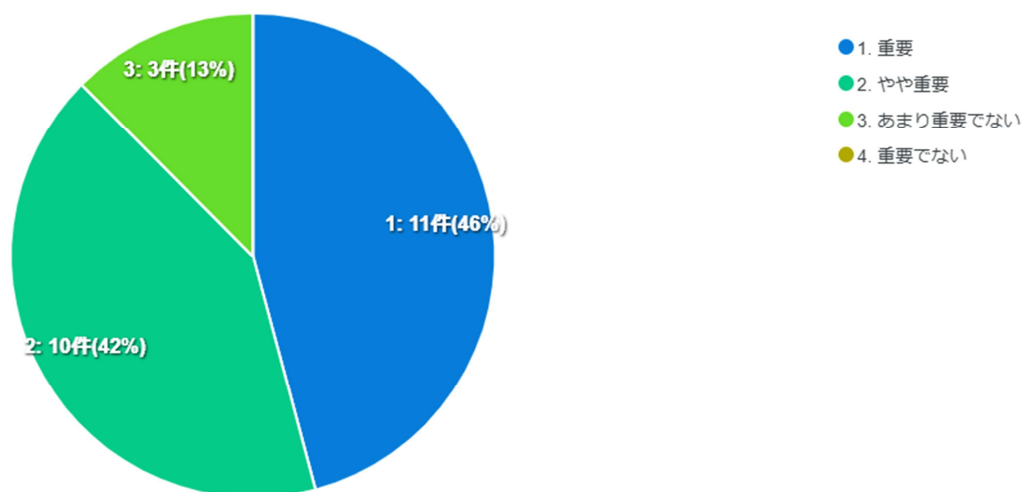
（重要度）



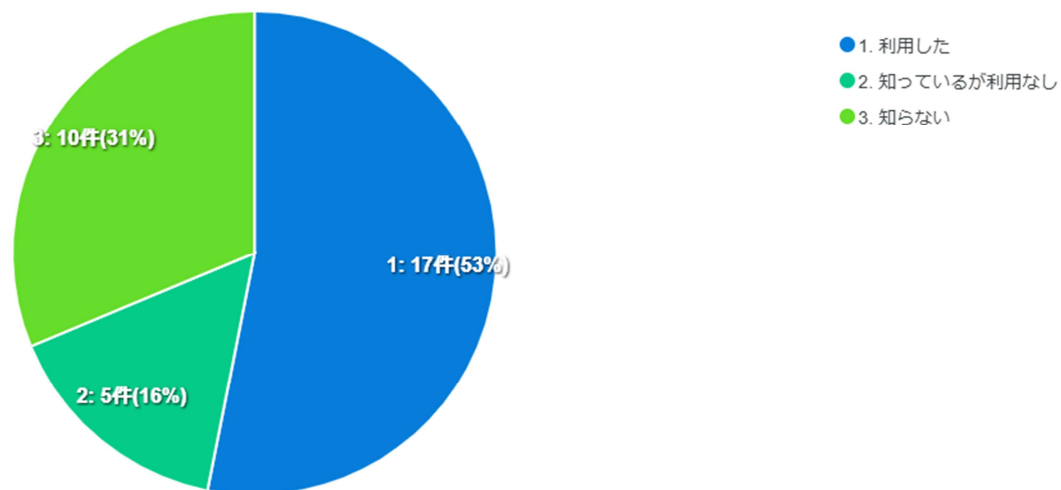
4. 中小企業資金融資制度・小口零細企業資金融資制度
(利用状況)



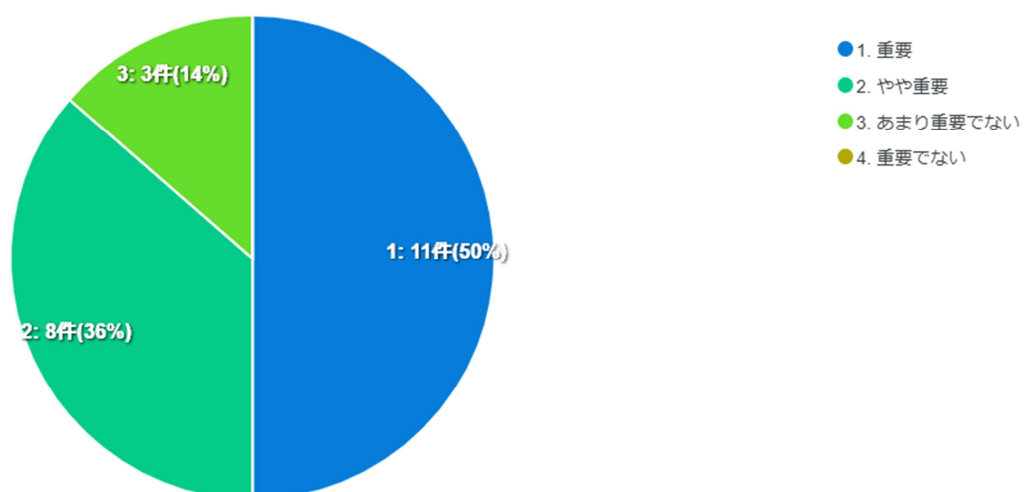
(重要度)



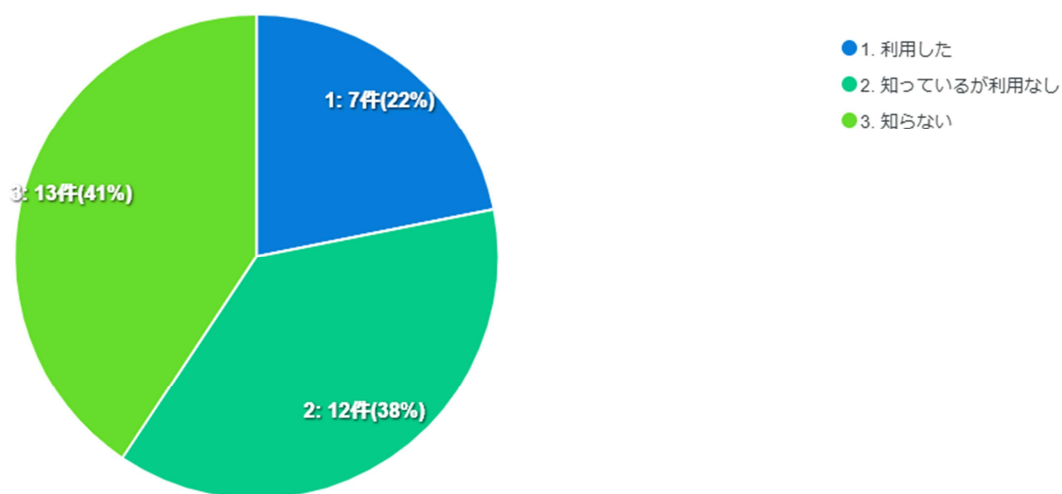
5. 企業活動支援員（中小企業等への巡回訪問）
（利用状況）



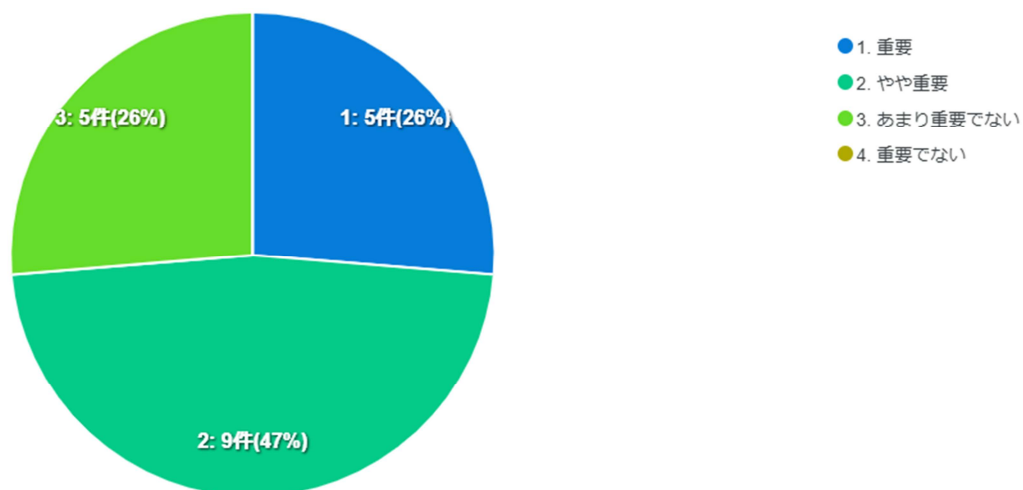
（重要度）



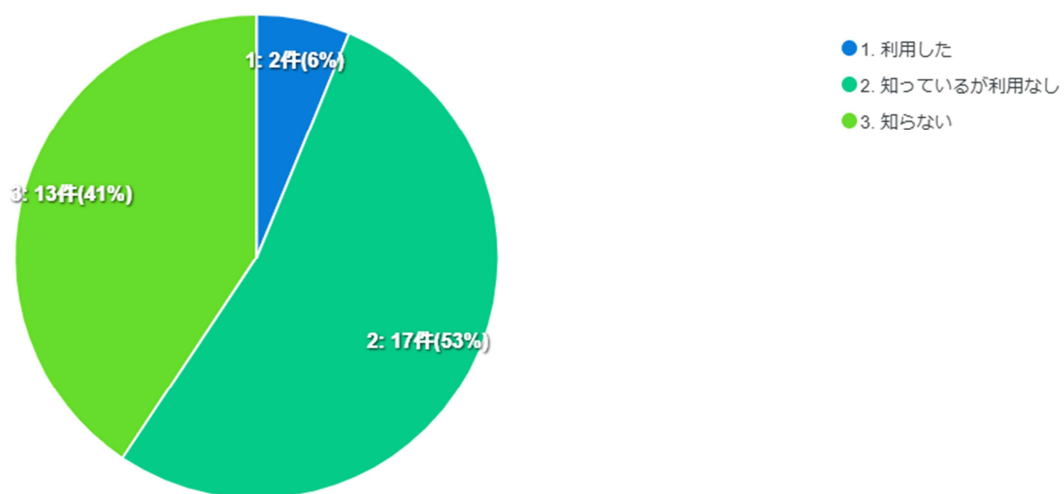
6. ビジネスハズオン（専門家派遣事業）
（利用状況）



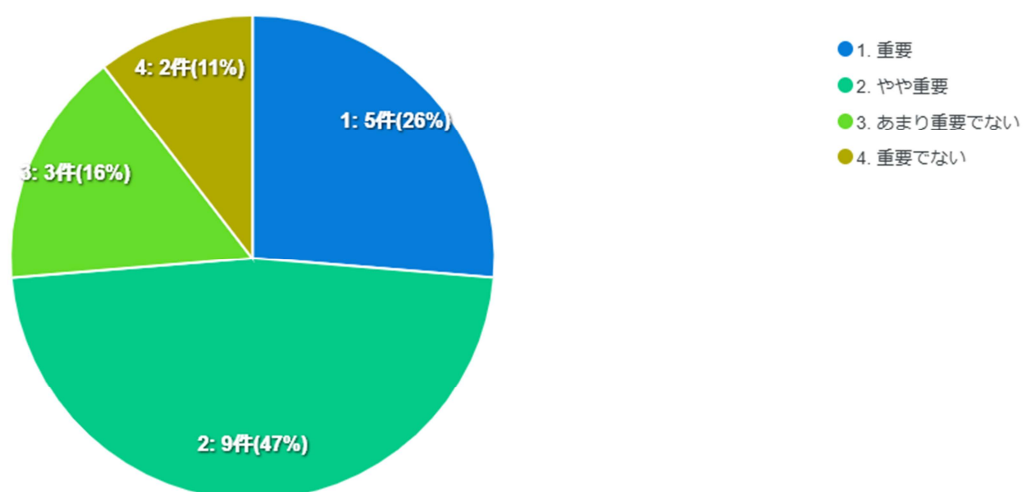
（重要度）



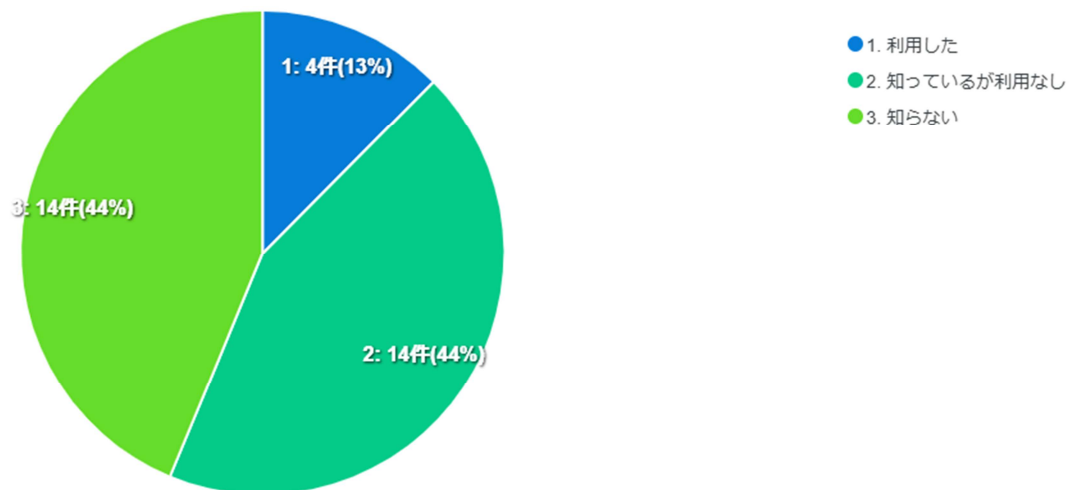
7. 創業相談
(利用状況)



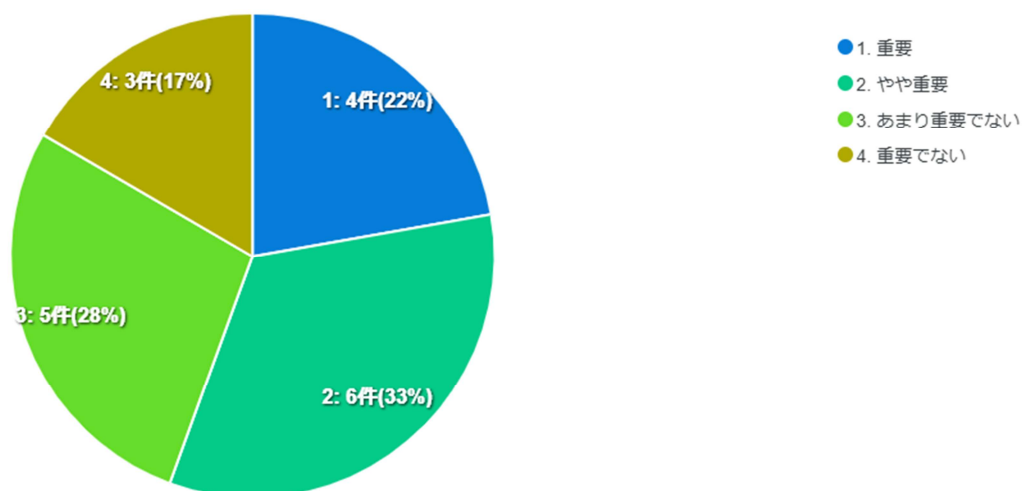
(重要度)



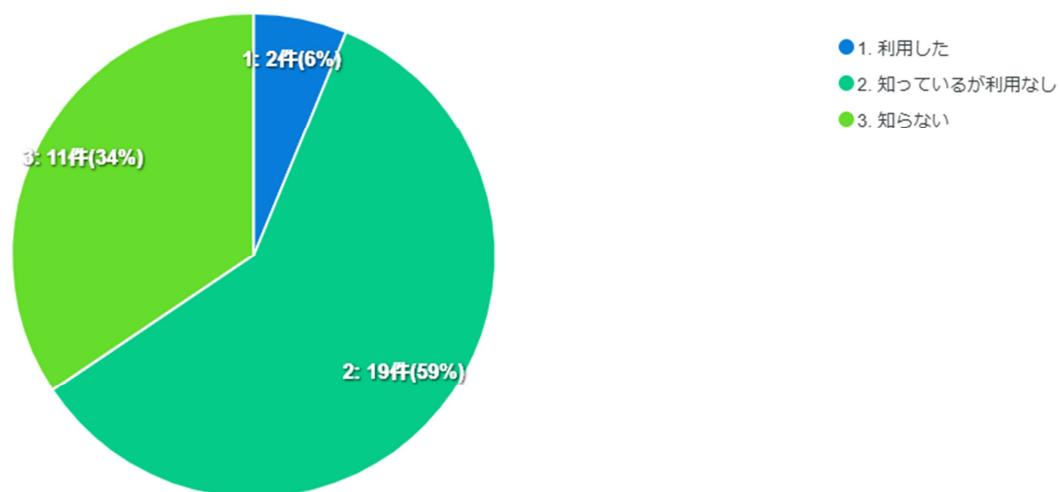
8. 創業支援スペースiサロン（産業福祉センター内スペース）
（利用状況）



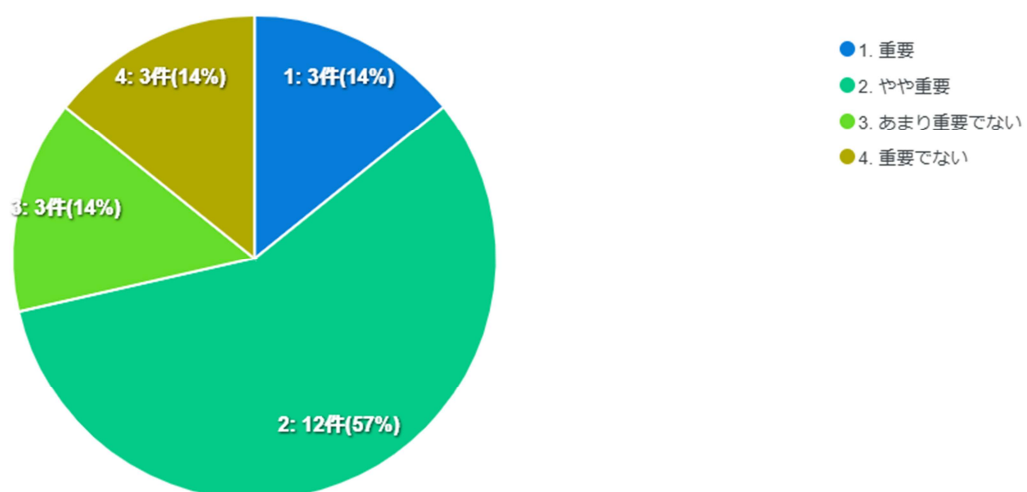
（重要度）



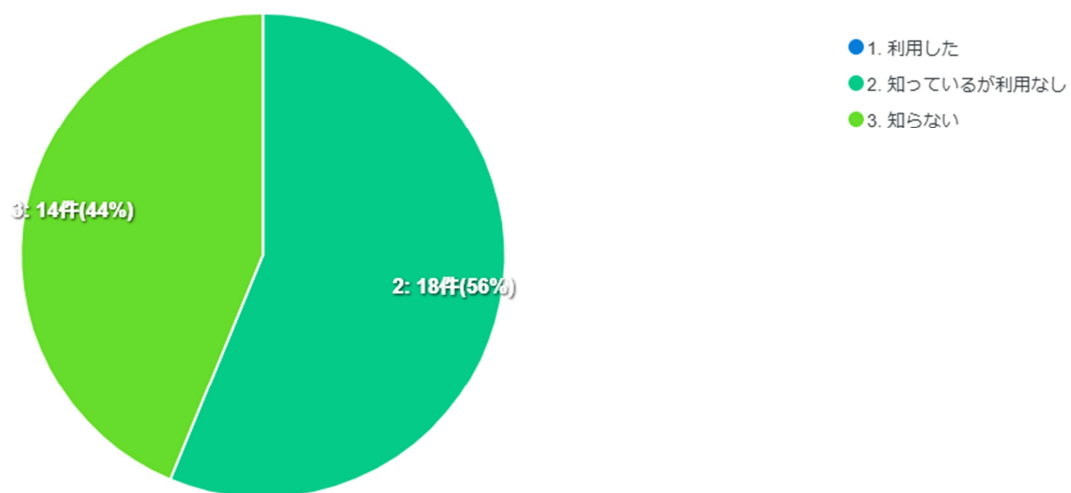
9. 創業支援セミナー・イベント
(利用状況)



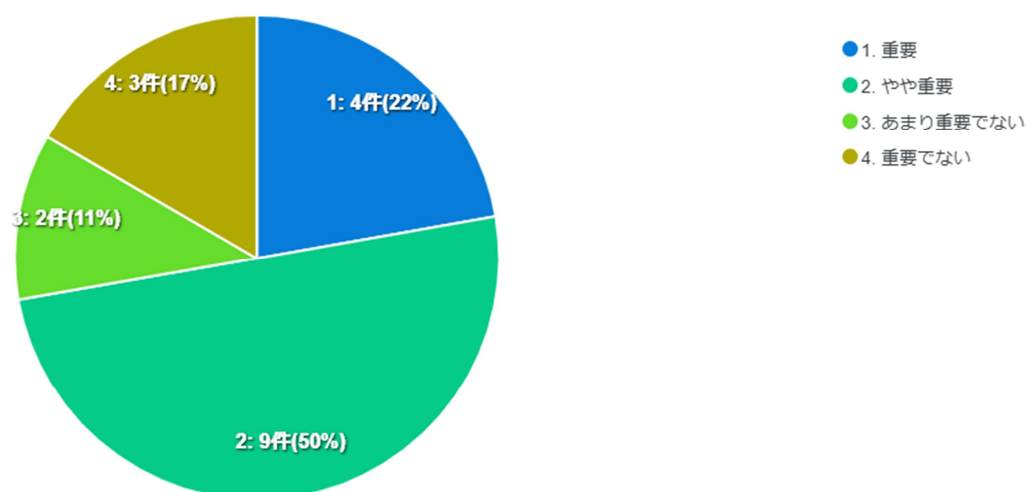
(重要度)



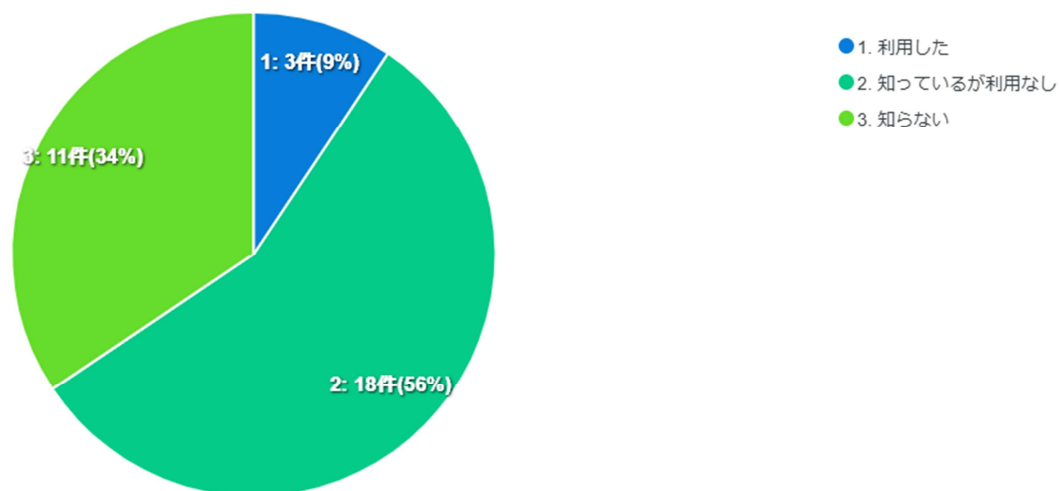
10. 創業支援補助金
(利用状況)



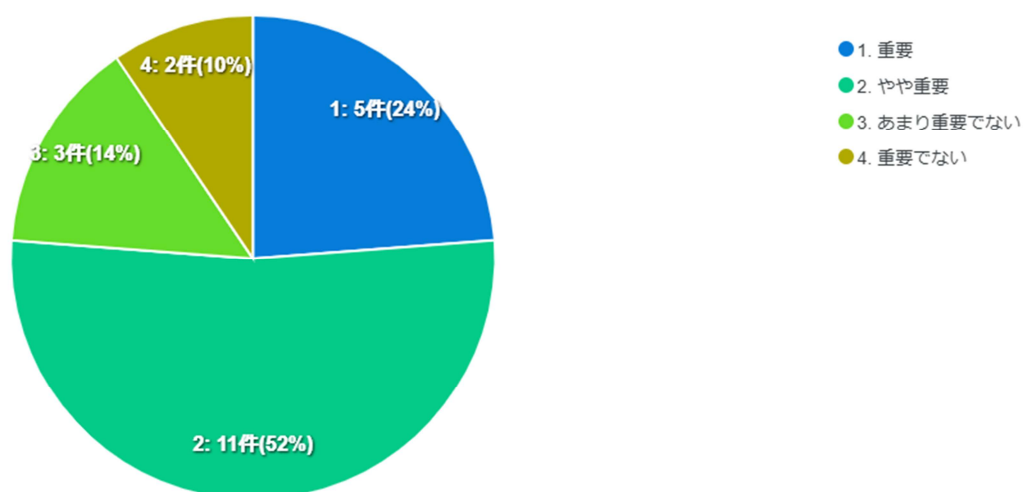
(重要度)



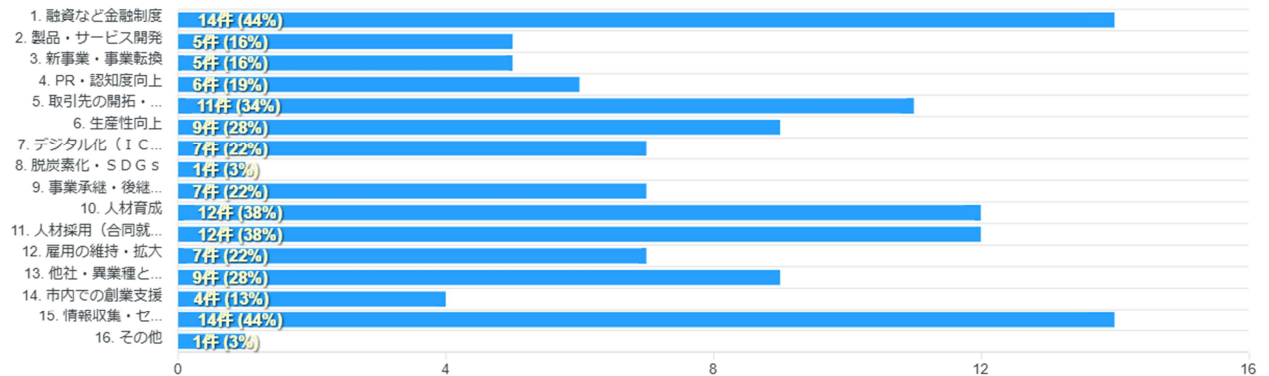
11. 企業支援セミナー・イベント（テーマ R6:事業承継、R7:人材採用、省エネ）
（利用状況）



（重要度）



- 21) 羽村市で事業を継続・展開していく上で望む支援について、教えてください。
該当するもの全てに○を付けてください。



1. 融資など金融制度 2. 製品・サービス開発 3. 新事業・事業転換
4. PR・認知度向上 5. 取引先の開拓・マッチング 6. 生産性向上
7. デジタル化（ICT・AI等） 8. 脱炭素化・SDGs 9. 事業承継・後継者育成
10. 人材育成 11. 人材採用（合同就職説明会等） 12. 雇用の維持・拡大
13. 他社・異業種との連携 14. 市内での創業支援 15. 情報収集・セミナー
16. その他（特になし）

- 22) これからの地域経済活性化への指針となる「第三次羽村市産業振興計画」を策定するにあたり、どのような点を重視した方が良いか、ご意見がありましたらお聞かせください。

- (1) 人口減少や高齢化が進む中で、地位が持つ人材や自然、産業などの資源を活かし、地域内で産まれる産業・雇用・消費を循環させ、持続的に発展させていく取り組みを確立させて頂きたい。
- (2) ア ヒト、モノ、カネの地域循環システム
イ モノや場所を増やす投資から、今ある資源とヒトへの投資
ウ 羽村版ローカルゼブラ政策デザイン
- (3) まちに魅力が溢れば”羽村”と言う名前のブランド価値が上がります。今でも歴史的に羽村の名前は有名だと思いますが、例えば中の区役所みたいに、子育てママさんが気軽に集まれるスペース（市役所の食堂などを改装して）子育てがしやすいまちになればブランド価値は益々上がると思います。そのブランド価値の高いまちで作られている製品もまたブランド価値が上がります。子育てに限らずですが”羽村＝住みやすい街”と思う事が重要だと思います。

- (4) ピンポイントになってしまいますが、専門家派遣の1社あたりの枠の拡大をしていただけると、非常に助かります。また、「仕事へ向き合い方、取組の姿勢」や「基本ビジネスマナー」の、気軽に参加できるイメージの初歩セミナーを実施していただくと、各企業での基本的な手間が削減されて、社内業務への集中が出来るかと思います。
- (5) 1～10人程度の小規模事業者、定着に注力されては。
- (6) 他市と同じような施策ばかりではなく、羽村独自の尖った独自の施策もあればいいのではないのでしょうか。
- (7) ア 工業用地の戦略的活用
市内の準工業地域等の指定範囲を戦略的に再編・微増させ、優良な中小製造業を誘致・集約する。商業・生活エリアとのゾーニング（区分け）を徹底すること。
- イ 行政DXの徹底と「標準化」による効率化と行政リソースの「創造的業務」へのシフト
マイナンバー制度をフル活用し、転入届等の各種手続きを抜本的に迅速化すること。システム構築にあたっては、高コストな「羽村市独自開発」は避け、先行自治体の成功事例（BPR）をそのまま導入する「標準仕様への準拠」を徹底してほしい。余った時間で行政はより創造的な業務へ。
- ウ 外国人との共生支援と「人材活用」のブランディング
外国人材の定着には、企業努力だけでなく行政による生活基盤の支援（母国語でのゴミ出し指導、生活習慣のアドバイス等）が不可欠。
- エ BCP（事業継続計画）の街づくり：災害に強い工業エリアとしての付加価値づくり。
- (8) 第三次計画より大きな話かもしれませんが、将来の人材確保のため、例えば工業系の専門学校を作って、市内（市外からの生徒も含む）の若手人材が市内の工業系企業へ就職していく流れをつくったら素晴らしいと思う。
- (9) ものづくりの技術継承を人材採用・人材育成・事業継続を盛り上げていただきたいと思います。
- (10) 小規模の賃貸工場が増えるとありがたい。